

穴吹学園表彰受賞者

12期生から 後輩へのエール

理事長賞

亀井 理絵さん

香川

**仕事と家庭の両立で大変でしたが
新しい知識が増えることが楽しかった。**

この度は理事長賞をいただきありがとうございました。私は准看護師として働く中で、先輩看護師の知識や看護観に憧れ、いつかは看護師の資格を取りたいと考えるようになりました。そして、穴吹医療高等学校の説明会に参加して、夢を実現したいという気持ちが大きくなり、入学を決めました。久しぶりの勉強は、仕事と家庭の両立で時間に追われ大変でしたが、それ以上に新しい知識が増えることが楽しかったです。また、紙上事例や実習前後の授業では自分の看護観を見つめ直し、現場で活かせる学びとなりました。そんな中、国家資格試験前に家族が病気治療のため、国試対策講座や全国模試に出席できないことがありました。学校に相談すると、不安な気持ちに対する先生方からのアドバイスや、私自身の体調を気遣ってくださり、無事に国家試験を乗り越えることができました。本当に感謝しています。たくさんの仲間に出会い、職場や家族の協力、先生方の温かいご指導のおかげで成長でき、充実した時間でした。



校長賞

鈴木 愛さん

沖縄

**同じ目標に向かう仲間と励まし合い、
家族や先生方に支えられました。**

この度は、このような賞をいただき大変光栄に思っています。私は、高校時代の友人達が30歳を過ぎた頃から、看護師や保育士免許を取得するため頑張っている姿を見て「私も頑張ってみよう」と、入学に向けて動き出しました。それからの2年はあっという間でしたが、仕事や家事・育児との両立は決して容易いものではありませんでした。課題をしようと予定していた日に限って残業になったり、子どもが発熱したりと予定外のことが起きてしまうことが多く、これが社会人学生の辛さだと痛感しました。課題の提出期限は、学校の期限より早い自分なりの期限を設けて、早め早めに進めていくことを心がけていました。もちろんうまくいかない事もありましたが、同じ目標に向かう仲間と励まし合い、家族に支えてもらい、丁寧に指導してくれた先生方のおかげでここまで来ることができました。2年間本当にありがとうございました。そして、大人になってからの勉強は思っているより楽しく充実感を得ながら進めることができました。進学を迷っている方はぜひ前向きに考えてみてください



優秀賞

香川

**勉強すればするほど、
自信になります。**

2年間を振り返ると課題は想像していた以上に難しく、でき上がらずに学校に駆け込んだ事もありました。何度もダメだと諦めかけましたが、その都度先生方に優しく丁寧に指導して頂き「また頑張ろう」という気持ちになりました。私は子どもがまだ小さいので昼間は暗記や教科書を読んだりし、子どもが寝てから集中して勉強しました。仕事・育児・勉強はとても大変で眠気との戦いでした。初めは辛かった勉強ですが、理解が深まるにつれて職場で役立ち、自分の看護に自信が持てるようになりました。国家試験前は不安に押し潰されそうになりましたが、職場の先生はじめ先輩方に相談にのっていただき、子ども達は私のために合格祈願をしてくれたりみんなの優しさを感じながら精一杯頑張りました。辛いときもありましたが、この2年間に後悔はありません。これからも看護師として「日々は前進」して行きたいと思えます。



片岡 朋恵さん

優秀賞

岡山

**周りの方々に支えられて
いると実感できた2年間。**

この度は、このような賞をいただき大変光栄に思います。進学を考えた時、家庭と仕事、自分にとっての基盤を維持しながら勉強をすることができると不安でした。そんな時、主人の言葉に背中を押され、無理はしないことを前提に入学することを決意しました。次々と届く課題や、コロナ禍で授業が動画配信に変更されるなど学習には度々苦戦しましたが、面接授業でクラスメイトと会えることがとても嬉しく、仲間がいるんだと心強く感じていました。また、職場の同僚や先輩方の温かい声掛けも力となりました。長男には「母さん、身体がもつのか?」と心配をかけたこともありましたが、家族の協力や友人の励ましに救われながら無事に学生生活を終えることができました。最後になりましたが、指導していただいた先生方には感謝しています。この2年間は充実したものであり、達成感でいっぱいです。ありがとうございました。



能勢 美香さん

優秀賞

鹿児島

**コロナ禍で不安な中、
電話やメールでアドバイス、
多くの励ましをいただきました。**

私は准看護師として働く中で、自身の知識不足を実感したことがきっかけとなり、スキルアップのため入学を決意しました。在学中はコロナ禍真っ只中であり、対面授業が動画授業になり、病院実習も中止となるなど、共に学ぶ仲間や先生方となかなか顔を合わすこともできず、多くの不安を抱えながらの学習生活でした。しかし共に学ぶ仲間と励まし合い、先生方から電話やメールで多くのアドバイスや励ましをいただきながら、2年間を無事やり遂げることができました。当初は社会人から再び学生となり、学び直すことに不安を抱えていたのですが、2年間を終えた今、改めて多くの知識を習得できたこと、そしてなにより看護師資格を取得できたことは大きな自信となり、入学して良かったと思っています。これまで応援し支えて下さった先生方や仲間・家族・友人に心から感謝しています。



福留 千夏さん

功労賞

徳島

**これまでの看護経験が
私の背中を押してくれました**

この度は、功労賞を授与していただきありがとうございました。准看護師から看護師を目指すため、本校の入学を決意してからはや2年の月日が経過しました。在学中は久しぶりの勉強と仕事の両立に戸惑い、何度も挫けそうになりました。しかし、これまでの看護経験が勉強の手助けとなったこと、また家族や職場の方、同級生・先生方にさまざまな面でサポートしていただいたおかげで看護師国家試験に合格することができました。周囲の支えがあって自分の夢が叶ったことを忘れずに、今度は自分が誰かの支えとなるよう、2年間の学びを今後の看護実践に活かし、日々精進していきたいと思えます。今、改めて思うことは「入学して良かった」ということです。2年間、本当にありがとうございました。



藤田 浩之さん

功労賞

高知

**2年後思い描いた看護師像に
近づいているはずです。**

入学して、放送大学との同時学習、慣れない課題やレポート作成に加え、今までの生活状況が急激に変化したことから体調を崩し、辛い時期がありました。そんな時、担当の先生から電話があり、私はこれ以上続けられる自信がない事を相談しました。「大変でしたね。頑張りが過ぎましたね。」という先生の言葉に辛かった気持ちが随分と楽になり、もう少しだけ頑張ってみようと思えることができました。これから皆さんは学びを深めて行く中で、心が折れそうになる時があるかもしれません。そんな時は自分を支えてくれる周囲の人や、先生方に思いを話してみてください。きっと思いに寄り添い、前を向ける力を与えてくれます。そして、目の前の課題の一つひとつを取り組みクリアしていきましょう。こうして積み上げられた知識は自信に繋がっていき、2年後、皆さんはきっと自分が思い描いた看護師像に近づいています。応援しています。



佐藤 真弓さん

功労賞

鹿児島

**学ぶ楽しさを知ることが
できた2年間でした。**

私はシングルマザーで准看護師として働き、3人の息子を育ててきました。息子達が看護師になるため大学に進学したのをきっかけに、私も学びたい、一緒に国家試験合格を目指したいと思い、穴吹医療高等学校へ入学しました。子ども達と同じ歳頃の新人を指導する時、これまでの経験にもっと知識をプラスして指導できたらいいなと常々思っていました。たくさんの課題と迫る提出期限に、仕事と勉強の両立がやっていると不安もありました。しかし、幸い子育ても終わり自分のペースで勉強が出来たので、他の方は私よりもっと大変な環境で頑張っているのだからという思いで頑張りました。先生方の手厚いご支援とご指導、同じ目標を持った仲間、息子達からのアドバイスなどのおかげで学ぶ楽しさを知り、無事合格する事ができました。今後は大学に進学し、学習を続けていきたいです。



堂園 光代さん

12期生から 後輩へのエール

優秀賞



徳島

井上 愛さん

家族の「お疲れさま」という声に頑張ってきたと感じました。

この度はこのような賞をいただき、大変光栄に思います。私は家庭の事情により、准看護師資格取得後は進学せずに就職し働いてきました。いずれば看護師資格をと考えていましたが、日々追われ諦めかけていたところを、職場の先輩や上司から背中を押していただき入学しました。コロナ禍での入学で授業や実習もほぼ自宅学習となり、課題に追われる日々は不安ばかりでした。仕事と家庭、勉強の両立は想像以上に大変で、同僚や友人、なにより家族の支えがなければくじけてしまっていたかもしれません。国家試験を終え、家族の「お疲れさま」という声にあらためて感謝とともに、頑張ってきたと感じました。通信課程での学生生活は看護師としても、人としても多くの学びがあった2年間だったと感じます。これからも家族やまわりの方々への「感謝」の気持ちを忘れず、日々学び続け、より良い看護が提供できるよう成長していきたいと思えます。最後になりましたが、先生方をはじめ、支えてくださった全ての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

優秀賞



高知

谷口 りやさん

大変さは想像以上でしたが、あつという間の2年間でした。

この度は優秀賞をいただきありがとうございます。私は約25年間、准看護師として勤務してきました。10年ほど前からは在宅医療も行う現在の無床診療所で勤務し、4年ほど前から管理職をさせていただいています。日々仕事をする中で、医療の高度化・福温香、医療提供の場の多様化に対応するためには、スキルアップが必須だと思い、働きながら学べる看護学科通信課程に入学することを決めました。入学後の仕事と家庭、勉強の両立は想像以上に大変で、課題やレポートの提出期限ギリギリで郵便局へ駆け込むこともありましたが、先生方や同じ目標に向かって学ぶ仲間たち、同僚たちの支えがあり、とても良い学びの機会となりました。先生方のサポートを受けながら学び、卒業を迎え、そして国家試験に合格することができました。2年間で得た知識を、今後の看護活動に最大限に活かしていきたいと思えます。

優秀賞



愛媛

神東 理恵さん

継続する事の大切さも学びました。

私は2年前に、勉強も仕事も家庭の事も頑張ろうとやる気満々で入学しました。しかし、通信課程は想像以上に大変で、課題、レポート、実習、国試の勉強を仕事と家事の合間にしなければならず、ずっと何かに追われているような感じでした。やっつけられる不安になったこともあり、壁にぶち当たったときに、丁寧に指導して下さった先生方、辛い時に励ましてくれた仲間、応援・協力してくれた家族、職場の先生や同僚のお陰で乗り越えることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。穴吹医療大学看護通信課程では、看護の事だけでなく、継続する事の大切さや、仲間と支え合う事の大切さも学びました。2年間、貴重な時間を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。

優秀賞



福山

溝口 めぐみさん

これまでの臨床経験を振り返る機会にもなりました。

この度は、このような賞を頂き大変光栄に思います。私は以前よりスキルアップのために看護師資格の取得を考えていましたが、タイミングが合わず1歩踏み出せずにいました。職場で通信過程を卒業した先輩からの話を聞き、ようやく入学を決意する事が出来ました。入学時からコロナ禍であり、対面授業や実習が中止になり自宅学習が中心で不安な時もありましたが、勉強すればするほど知識が身につく、とても楽しく学習することができたと思えます。課題に追われる日々でしたが、国家試験前になると、日々の勉強が確実に身につけてると実感することができ、焦ることなく試験に臨むことができました。振り返るとあつという間の2年間であり、これまでの臨床経験を振り返る機会にもなりました。穴吹看護大学で学んだことを、これからの看護に生かし、准看護師では出来なかった事にも挑戦していこうと思えます。最後になりますが先生方をはじめ、これまでサポートして下さった全ての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

優秀賞



沖縄

松山 達彦さん

大丈夫です、やればできます。

この度、このような賞を頂き心から感謝致します。私は准看護師として7年間勤め、先輩方からの後押しもあって穴吹医療大学校に入学しました。始めは仕事や子育て、学業と両立ができるか不安でしたが、家族の支えや職場の理解、仲間や穴吹医療大学校の卒業生からサポートしていただき、無事卒業することができました。新型コロナウイルス感染症の影響で病院見学実習は1日のみで、面接授業もほとんどが動画配信となりましたが、先生方の分かりやすい授業や説明で知識が定着でき、看護師として臨床現場に出た際の必要な知識を習得することができました。看護師国家試験を受けるまでの日々は大変でしたが、自分を信じ、怠ることなく勉学に集中することができた2年間でした。看護師免許を取得した先の未来に向け、ここまで頑張ってきた良かったです。2年間本当にありがとうございました。

優秀賞



鹿児島

豊永 基宏さん

不安から自信に変わった2年間でした。

この度は優秀賞という賞を頂き本当にありがとうございます。入学したときは本当に卒業できるだろうかと不安の毎日でした。コロナ禍において面接授業で同級生とも会うことも相談することもできず、自分との戦いで投げ出しそうなきもありました。しかし、先生方や職場の方々からの励ましの言葉で頑張ることができました。本当にありがとうございます。今まで准看護師として看護を行ってききましたが、学習を進めるうちにアセスメントの方法や個別性を持った看護など、多くの学びを得ることができました。そして、看護観も変わり、自分自身の看護に自信を持つことができました。この2年間で学んだ事を忘れず、医療の最前線で信頼される看護師を目指して、日々努力していきたいと思えます。

功労賞



広島

永井 栄子さん

仲間と励まし合いながら、山を乗り越えることができました。

この度は功労賞に選んで頂きありがとうございます。2年前に友人から「一緒に看護師資格を取らないか」と誘われ、正直、最初は「もう50代だし、今さら…」と乗り気ではありませんでした。しかし家族の後押しもあり、挑戦する決意をしました。入学後は、課題やレポートに必死で取り組みました。コロナ禍という事もあり、クラスの集まりも数える程しかなく、実習もほとんど中止になりました。そんな中でも最後まで頑張れたのは、誘ってくれた友人や仲間と励まし合いながら、なんとか一つひとつ、山を乗り越えることができたからだと思います。また先生方の丁寧なご指導にも何度も助けられました。私は老人保健施設に勤めており夜勤も多かったのですが、職場の理解と応援で学生生活を終えることができ、とても感謝しています。この2年間で学んだ事をこれからも仕事、生活に活かしていきたいように日々、精進してまいります。本当にありがとうございました。

功労賞



広島

安藤 美和さん

先生方の「大丈夫!」という言葉に何度も救われました。

この度はこのような賞をいただき大変光栄に思います。この2年を振り返ると、勉強と仕事、家庭を両立させる事に難しさを感じ、辛くて投げ出したくなる事もありました。また、コロナ禍での学生生活で対面授業は少なくなり、孤独を感じることもありました。そんな時に学校へ電話をすると、いつも優しく励ましてくださる先生方の「大丈夫!一緒に頑張らましよう!」という言葉に何度も救われました。また、同じ目標を持つ仲間と励まし、助け合いながら一緒に乗り越える事ができたのは、先生方をはじめ家族や友人、職場の上司や同僚など、多くの方々の支えがあったからだと改めて感じると共に、感謝の気持ちでいっぱいです。穴吹医療大学校での学びは、これからの自分の人生の糧となると思えます。これからも感謝の気持ちを忘れず、少しでも多くの方の役に立つ事ができるよう、日々精進していきたいと思えます。2年間本当にありがとうございました。

功労賞



福山

天満 ゆりさん

先生や仲間のおかげで一つひとつ進むことができました。

この度はこのような賞を頂き大変光栄に思います。娘の就学を機会に、一緒に頑張ろうという思いで入学しました。久々の学習や課題に戸惑いましたが、先生や仲間のおかげで一つひとつ進むことができ大変感謝しています。この2年間で、知識や技術を深めより良い看護を実践することは、自身のやりがいいにも繋がっていることに気付かされました。これからは精神科看護師として、患者様と地域を繋ぐ役割を果たせるよう精進していきたいと思えます。

功労賞



沖縄

陳 真由美さん

やればやった分だけ自分の力になる!

この度は功労賞を頂き大変光栄に思います。私は准看護師として10年程働き、いつかは看護師になりたいと夢見ていたものの、子供達がまだ学生だし今じゃないな、と自分に言い訳をしていました。先に進学して資格を取った同僚に、早く行きなよ、行けば何とかなるし、大丈夫、絶対に出来るよ!と強く背中を押してもらい進学を決めました。大人になってからの学習は仕事と家庭との両立で想像以上に大変でしたが、仲間達と必死に課題にも真剣に取り組んできました。今言えることは、進学して良かった!資格を取って自分に自信が付き仕事ももっと楽しくなりました!2年間支えてくれた先生方ありがとうございました。今悩んでいるあなた、幾つになってもやればやった分だけ自分の力になります。前に進んで!2年後にはきっと笑顔に満ち溢れていることと思えます!